

令和6年度第1回博物館講座の開催

京都市教育委員会では、京都市内博物館施設連絡協議会（京博連）加盟館に御協力いただき、市民への学習機会を創出し、本市生涯学習の振興を図ることを目的に、博物館講座を平成5年度から開催しています。

今年度の第1回講座は、京都工芸繊維大学美術工芸資料館において、2つの展覧会に関する講演と展覧会の観覧を行います。

- 1 日時 令和6年12月17日（火）午後2時～午後4時
- 2 会場 京都工芸繊維大学美術工芸資料館（〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町）
- 3 内容 講座「京都工芸繊維大学美術工芸資料館の展覧会は2本立」
（2つの展覧会に関する講演と展覧会の観覧（工織大の歴史&歌川広重の名所絵と現代の東京））

展覧会①「京都高等工芸学校シリーズ3」

近代京都のデザインを京都工芸繊維大学の歴史から解き明かす展示です。

明治維新後、産業の近代化が進む中、京都の伝統工芸の「デザイン革新」に大きな役割を果たしたのが「日本で初めて本格的なデザイン教育を行う専門学校」として明治35年に開校した「京都高等工芸学校（現京都工芸繊維大学）」です。浅井忠、武田五一ら優れた教員の指導の下、彼らが欧州で収集した最先端のポスターなどを教材として、世界に通用するデザイン（図案）の教育や工芸家との実践研究が行われました。今回の展覧会では、京都高等工芸学校初期教員の活動の一端を御紹介します。

展覧会②「レンズを通して観る浮世—広重の名所の「いま」を撮る」

歌川広重の名所絵と現代の東京を比較する写真展です。

写真家として活動している東京大学講師アレックス・ブエノ氏は江戸時代の歌川広重による「名所江戸百景」シリーズを、現代の東京に置き換えて撮影しています。今回の展覧会では、同じ広重の「京名所」シリーズをもとにした新作も合わせて展示をすることにより、名所表現のあり方を検討する機会とします。

- 4 講師 京都工芸繊維大学美術工芸資料館館長 並木 誠士 氏
- 5 料金 無料
※通常、展覧会の観覧には入館料が必要ですが、本講座に限り入館料無料で展覧会を観覧いただけます。
- 6 定員 30名（京都市内に在住の方）



(次ページあり)

7 申込方法

「京都いつでもコール」からの事前申込制。

(申込多数の場合、抽選のうえ当選者にのみ令和6年11月28日(木)までに通知。)

受付期間：令和6年11月1日(金)～令和6年11月20日(水)

TEL：075-661-3755(みなここ) *午前8時～午後9時

FAX：075-661-5855(ごようはここ)

※おかけ間違いに御注意ください。

インターネット：<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

* 京都工芸繊維大学美術工芸資料館の2つの展覧会の開催情報(開催期間、休館日、入館料等)や詳細については、京都工芸繊維大学美術工芸資料館のホームページ*を御確認ください。

※ <https://www.museum.kit.ac.jp/> (各展覧会のページは今後、順次公開される予定です。)

〈京都工芸繊維大学美術工芸資料館の2つの展覧会〉

・展覧会「京都高等工芸学校シリーズ3」

(開催期間(予定):令和6年11月11日(月)～令和6年12月21日(土))

・展覧会「レンズを通して観る浮世一広重の名所の「いま」を撮る」

(開催期間(予定):令和6年11月18日(月)～令和6年12月21日(土))

(参考)

*「博物館講座」とは

京博連に加盟する各館の館長や学芸員に、館の由来や展示物解説等を講義いただいた後、館内見学ができる連続講座。

<令和5年度博物館講座>

| | 開催日 | 内 容 |
|-----|-----------------------------------|---|
| 第1回 | 令和5年11月21日(火) | 京都鉄道博物館において、学芸員 岡本健一郎氏による貨物鉄道輸送150周年に関する講演と、企画展「モノを運ぶ鉄道展～列車が乗せるのは人だけじゃない。～」の解説付き見学 |
| 第2回 | 令和5年12月10日(日) (補講:令和6年2月1日(木)) | 武田薬品工業株式会社京都薬用植物園において、温室・樹木園の見学、五條天神宮宮司 佐々部昭一氏による節分祭や神朶(おけら)に関する講演、オケラ(植物)の掘り上げ、神朶の作製体験 ※補講：五條天神宮奉納祭への立会 |

*京都市内博物館施設連絡協議会(略称:京博連)

京都のまちに点在する数多くの博物館施設を市民の「生涯学習の場」として相互に交流・協力し、それぞれの施設が一層の発展を図っていくことを目指し、平成4年に設立。

会長：佐々木丞平(京都国立博物館名誉館長)

副会長：細見良行(細見美術館館長)

幹事長：大西清右衛門(大西清右衛門美術館館長)

現在の会員数：正会員210館・賛助会員20団体